

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

# toccata 施工説明書 確認編

(施工業者様は、はじめにお読みください。)

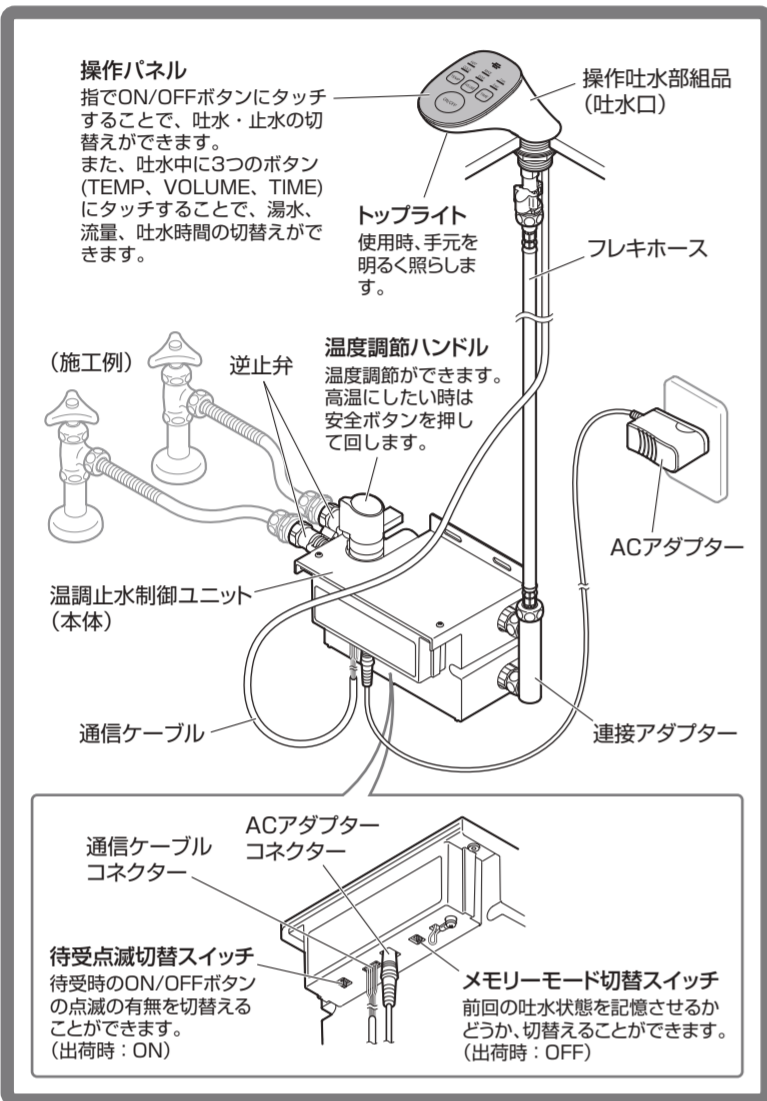
- 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しく下さい。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

## 1. 品名・品番を確認する。

品名： サーマワンホール洗面混合栓（タッチ式）

品番： EK480-13 EK480-D7N-13

## 2. 各部の名称



## 3. 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって**重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。**いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 警告** 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。  
「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。  
「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 「注意しない!」 (上記「警告・注意」と併用して注意をうながす記号です。)
- 「してはいけません!」 (一般的な禁止記号です。)
- 「指示通りにしない!」 (一般的な行動指示記号です。)
- 「分解してはいけません!」
- 「指示した場所に触れてはいけません!」
- 「水や液体をかけたり、浸けてはいけません!」
- 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません!」
- 「電源プラグをコンセントから抜かない!」

## 4. 仕様・適切な使用条件

<b>給水・給湯圧力:</b>	
最低必要水圧(流動時):	0.05MPa
最高使用水圧(静止時):	0.75MPa
<b>使用最高温度:</b>	60℃
<b>使用環境温度:</b>	0~40℃(凍結不可)
<b>使用可能水質:</b>	水道水及び飲用可能な井戸水
<b>用途:</b>	一般住宅用
<b>電源:</b>	ACアダプター: 50/60Hz
<b>消費電力:</b>	待機時: 0.8W 動作時: 4W
<b>給水部接続:</b>	G1/2
<b>コード長さ</b>	ACアダプター: 1.8m 通信ケーブル: 1.5m

**給水・給湯圧力についてのご注意**

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

**給湯についてのご注意**

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 給湯温度は、使用する温度より10℃以上高く設定してください。設定温度が低いとサーモ機能が正常に作動しないおそれがあります。
- 誤操作などによるやけど防止のため、**50~60℃給湯をおすすめします。**
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

**その他のご注意**

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付け後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。

## 5. 梱包内容

- 開梱の際は、製品に傷をつけないようご注意ください。
- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

◆ 施工説明書(本紙) ◆ 取扱説明書(保証書付) ◆ 操作ガイド

左記書類は、専用ファイルに入っています。

必ず、お客様にお渡しください。

**操作吐水部組品(吐水口)**

保護フィルム※1 吐水口

抜け止めカバー※2

座パッキン(吐水口に貼付済)

パッキン

菊座金

ロックナット

※1 操作パネル面には、保護フィルムを貼付しています。試験運転の際には、はがしてください。  
※2 抜け止めカバーは同梱しています。

**フレキホース**

キャップ※

パッキン

フレキホース

パッキン

キャップ※

※キャップはパッキン脱落防止用です。施工後は廃棄してください。

**温水止水制御ユニット(本体)**

キャップ※

ストレーナパッキン

本体

ストレーナパッキン

※キャップはストレーナパッキン脱落防止用です。施工後は廃棄してください。

**ACアダプター**

## 警告

- 禁止 本製品は、日本国内の洗面用です。それ以外の条件下には設置しないでください。
- 禁止 ACアダプターおよびコード類が破損するようなことをしないでください。  
【してはいけない例】  
●傷つける ●加工する ●無理に曲げる ●ねじる ●引っ張る ●重いものを載せる ●狭み込む ●加熱する  
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 禁止 ACアダプターやコード類に水や洗剤、汚水をかけないでください。火災や感電の原因になります。
- 禁止 ガタついているコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 禁止 指定された電源(AC100V)以外で使用しないでください。火災の原因になります。
- 禁止 コンセントや配線器具の定格を超える使い方は避けてください。火災の原因になります。
- 禁止 電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わないでください。火災や感電の原因になります。
- 禁止 ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。感電の原因になります。
- 必ず実行 ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。火災や感電の原因になります。
- 必ず実行 ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 禁止 雷が発生しているときは、ACアダプターに触らないでください。感電の原因になります。
- 禁止 ACアダプターを差し込んだ状態で、通信ケーブルのコネクターを抜かないでください。故障や感電の原因になります。
- 禁止 ●湯水を逆に配管しないでください。  
●あらかじめ、止水栓の湯側・水側を確認してください。  
湯側・水側を間違えて取付けると、水を出そうとしても、湯が出てやけどをするおそれがあります。  
●配管を接続する際は、湯側・水側を間違えないように注意してください。  
湯側・水側を間違えて取付けると、湯が先に出てやけどをするおそれがあります。
- 禁止 ●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。火災や感電の原因になります。  
●この商品を構成する部品以外の取付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

## 警告

- 禁止 給湯温度は60℃より高温に設定しないでください。高温の湯が出るとやけどをするおそれがあります。
- 禁止 浴室など湿気の多い場所には設置しないでください。故障や感電の原因になります。
- 禁止 ●高温の湯をお使いのときは、吐水口に直接肌を触れないでください。  
吐水口は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。  
●湯側配管部周辺や接続アダプター周辺に、直接肌を触れないでください。高温になっており、やけどをするおそれがあります。
- 必ず実行 湯水を出す際は、必ず手で適温であることを確かめてください。高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- 必ず実行 湯を出した後は、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- 必ず実行 目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行ってください。使用条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをすることがあります。参照：取扱説明書 使用編 5。
- 必ず実行 ストレーナの掃除をする際は、いきなりナットをゆるめず、止水栓を開けてから行ってください。また、湯側配管部が熱くないことを確認してください。高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

## 注意

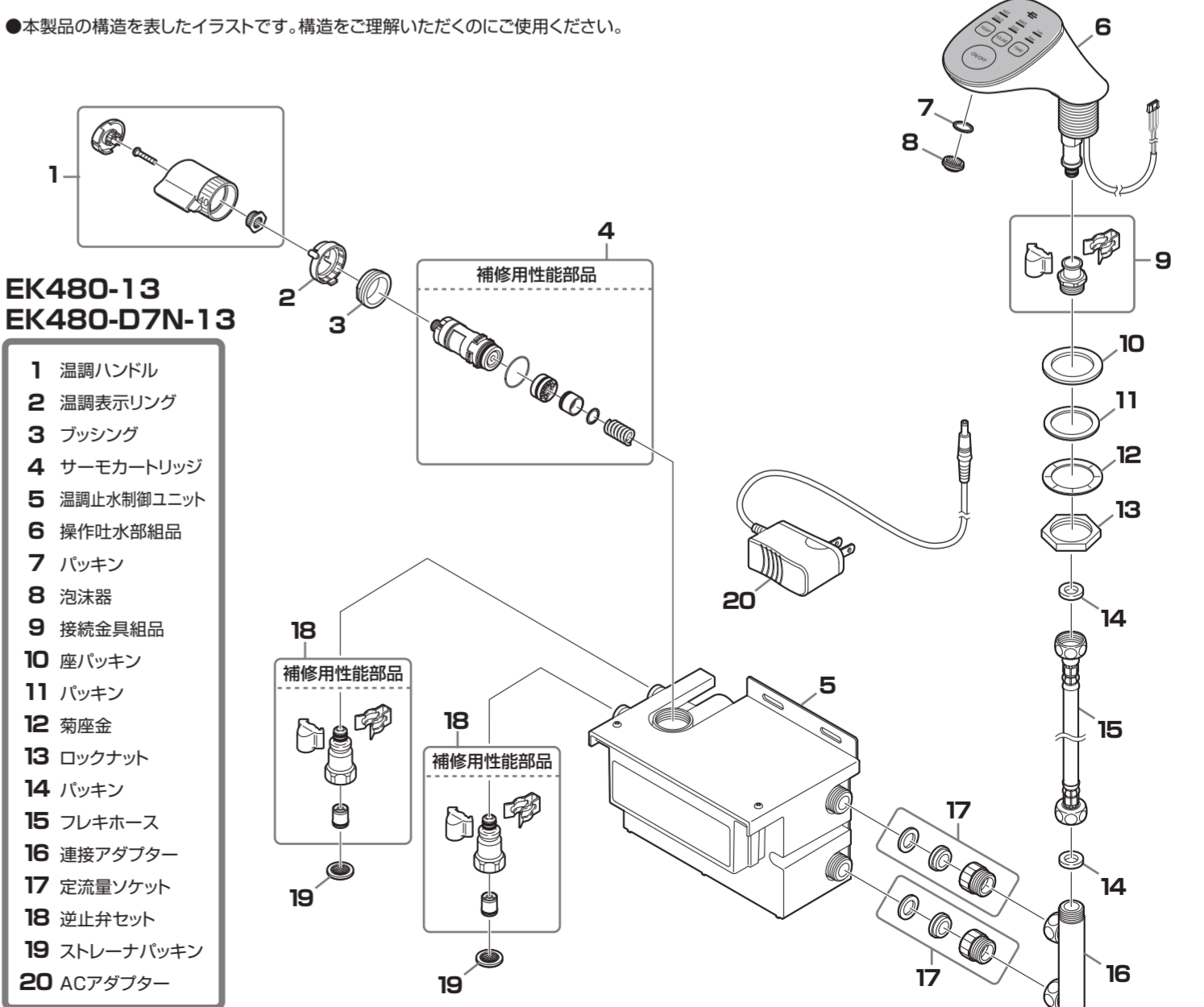
- 禁止 製品に強い力や衝撃を与えないでください。  
【してはいけない例】  
●固いものをぶつける ●重いものを載せる ●過度な体重をかける ●もたれる  
故障や漏水の原因になります。
- 禁止 屋外や凍結が予想される場所には設置しないでください。部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、保温材を巻くなど、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 必ず実行 施工完了後、長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を開け、ACアダプターを抜いてください。誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。
- 禁止 操作パネル面を傷つけないでください。誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。
- 必ず実行 操作パネル面の水滴や泡は拭き取ってください。多量の水や泡があると、誤作動の原因となるおそれがあります。

## 6. 必要な工具

<b>ナット締付工具</b> 水栓取付足のロックナットを回す時に必要です。 ロックナット 対辺38mm SAN-EI品番: PR357 (ナット締付工具) ※古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。左記寸法と異なる場合があります。	<b>スパナ・モンキーレンチなど</b> 水栓のナットが回せる工具。
<b>使い古しのハブラシなど</b> 配管掃除ができるもの。	<b>手袋</b> ケガ防止のために着用してください。
<b>ぞうきんなど</b> 配管中の残り水を拭く際に使用します。	<b>止水栓キー</b> 止水栓がキー式の場合に必要です。 SAN-EI品番: PR30A (止水栓キー)
	<b>タオルなど</b> ケガ防止や水栓保護のために使用します。
	<b>マイナスドライバー</b> 止水栓がドライバー式の場合に必要な工具です。

## 7. 本製品の構造

●本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくにご使用ください。



EK480-13  
EK480-D7N-13

- 1 温度調節ハンドル
- 2 温度表示リング
- 3 プッシング
- 4 サーマカートリッジ
- 5 温水止水制御ユニット
- 6 操作吐水部組品
- 7 パッキン
- 8 泡沫器
- 9 接続金具組品
- 10 座パッキン
- 11 パッキン
- 12 菊座金
- 13 ロックナット
- 14 パッキン
- 15 フレキホース
- 16 接続アダプター
- 17 定流量ソケット
- 18 逆止弁セット
- 19 ストレーナパッキン
- 20 ACアダプター

●EK480-13とEK480-D7N-13は、No.6 (操作吐水部組品)の本体の色が異なります。

補修用性能部品とは

補修用性能部品とは、「機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高い部品」のことです。

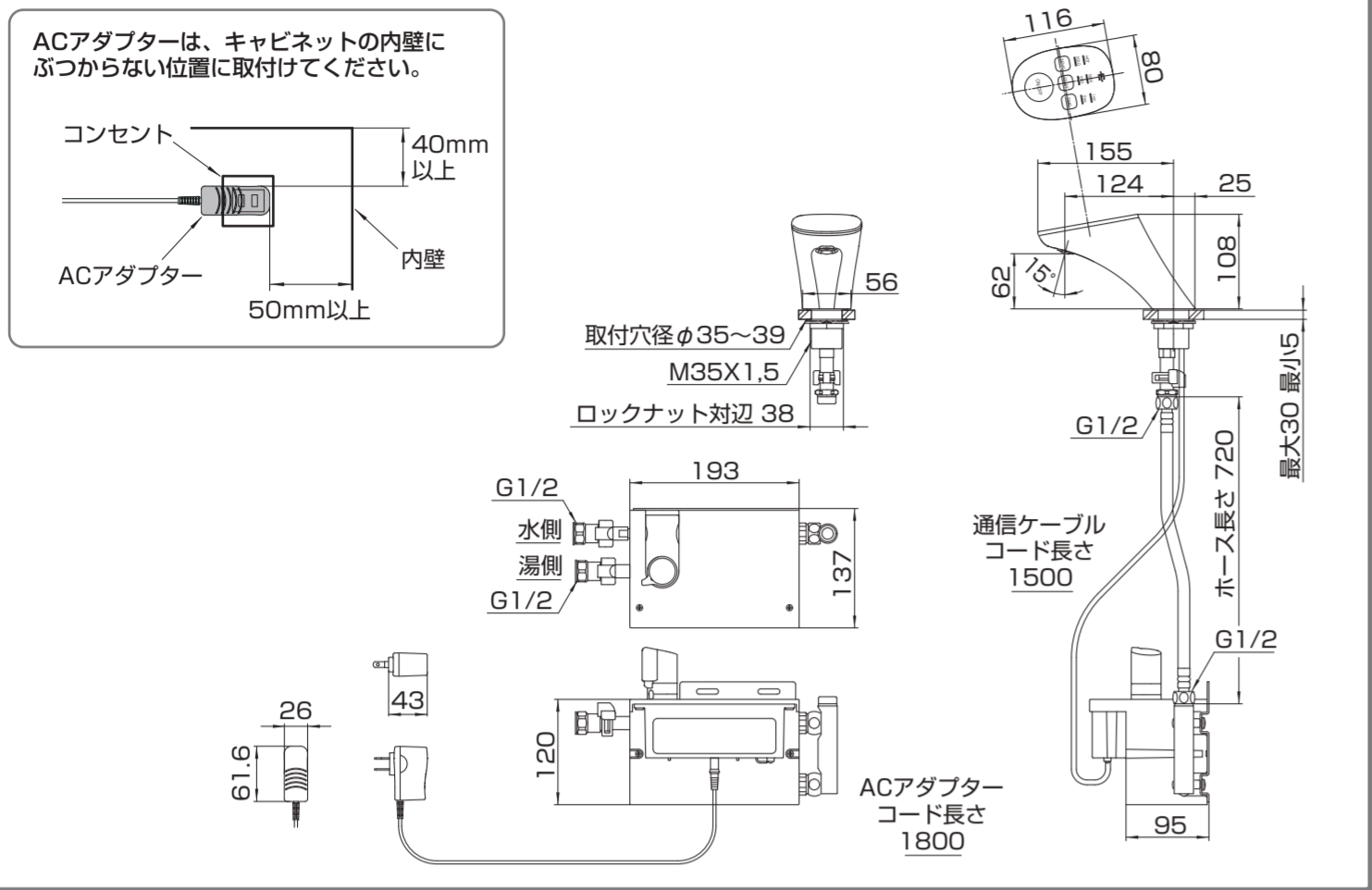
SANEI 株式会社  
〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
カスタマーセンター ☎0120-06-9721 (通話料無料)  
受付時間 9:00~17:30 (土日祝除く)

# 施工説明書 施工編

(施工の際にお読みください。)

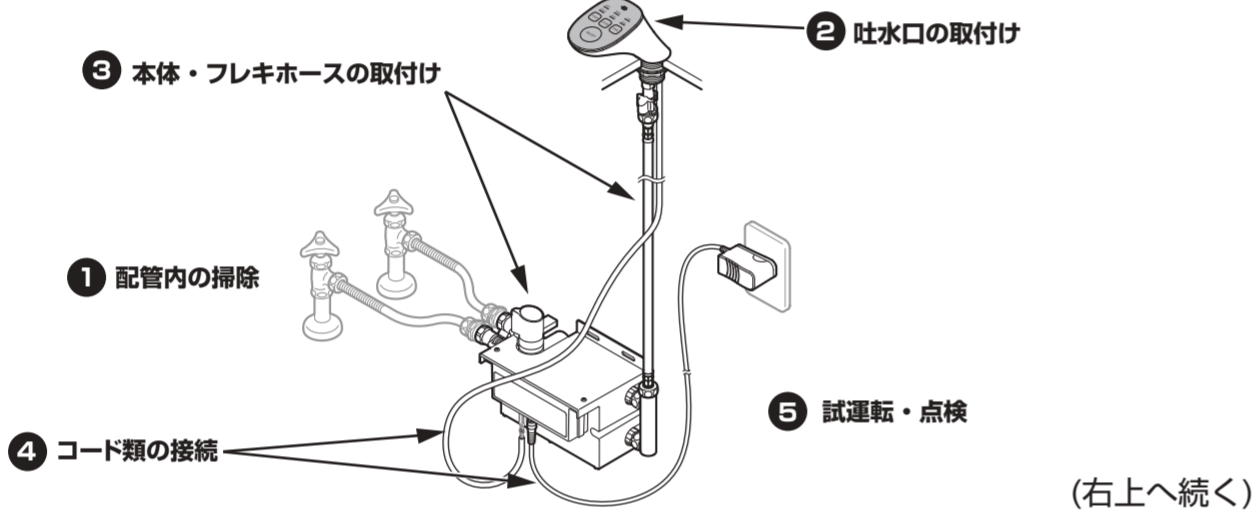
## 8. 寸法図

●仕様により、寸法が異なる場合があります。



## 9. 施工手順

### 施工の流れ



## 3 本体・フレキホースの取付け

- ① カウンター表面からフレキホース先端までの長さの確保を行ってから、本体とストレーナパッキンを湯側・水側配管に接続してください。
- ② 吐水口と本体をフレキホースで接続してください。

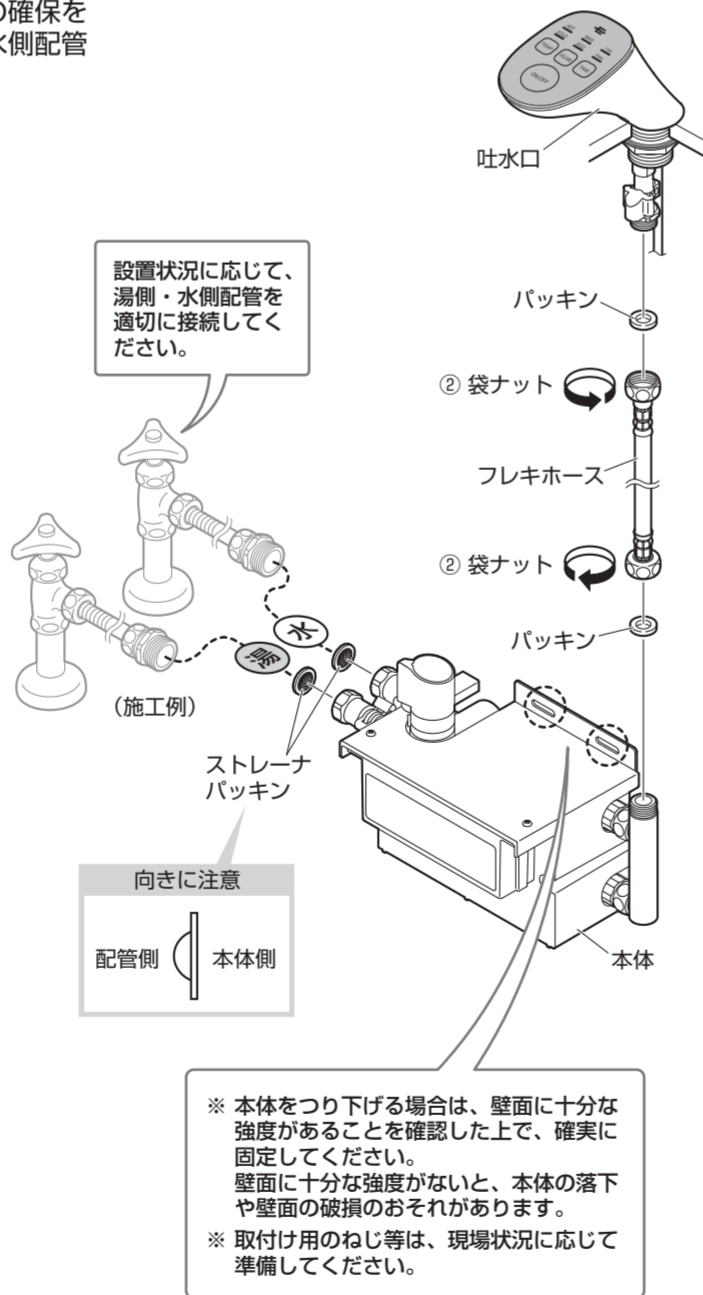
### 注意

- あらかじめ、配管の湯側・水側を確認してください。湯側・水側を間違えて取付けると、水を出そうとしても、湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 本体は重いので落下などに注意して取付けてください。
- 取付け時に、温度調節ハンドルなどの可動部分を持たないでください。
- ストレーナパッキンの向きに注意してください。
- パッキンが入っていることを確認してください。
- 袋ナットは、ゆるみがないように確実に締めてください。袋ナットが確実に締付けられていないと、水が漏れることがあります。
- フレキホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

### ホース施工上の注意点

※下記注意事項は必ず守ってください。ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。

- ホースを必要以上の力で曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- ホースの最小曲げ半径は50mmです。ホースを極端に屈曲したりねじったりしないでください。

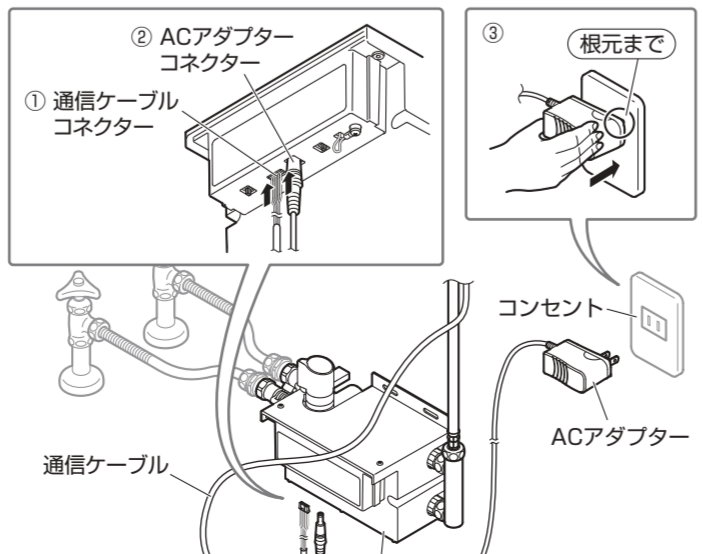


## 4 コード類の接続

- ① 通信ケーブルのコネクターを、本体の差込口に確実に差し込んでください。
- ② ACアダプターのコネクターを、本体の差込口に確実に差し込んでください。
- ③ コンセントにACアダプターを根元まで確実に差し込んでください。

### 注意

ACアダプターを差し込んだ状態で、通信ケーブルのコネクターを抜かないでください。故障や感電の原因になります。



## 1 配管内の掃除

### 注意

配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、この場合には有償修理となります。

## 2 吐水口の取付け

- ① カウンター穴の寸法を確認し、吐水口を入れてください。

※ 吐水口を入れる前に、吐水口からロックナット・菊座金・パッキンをはずしてください。

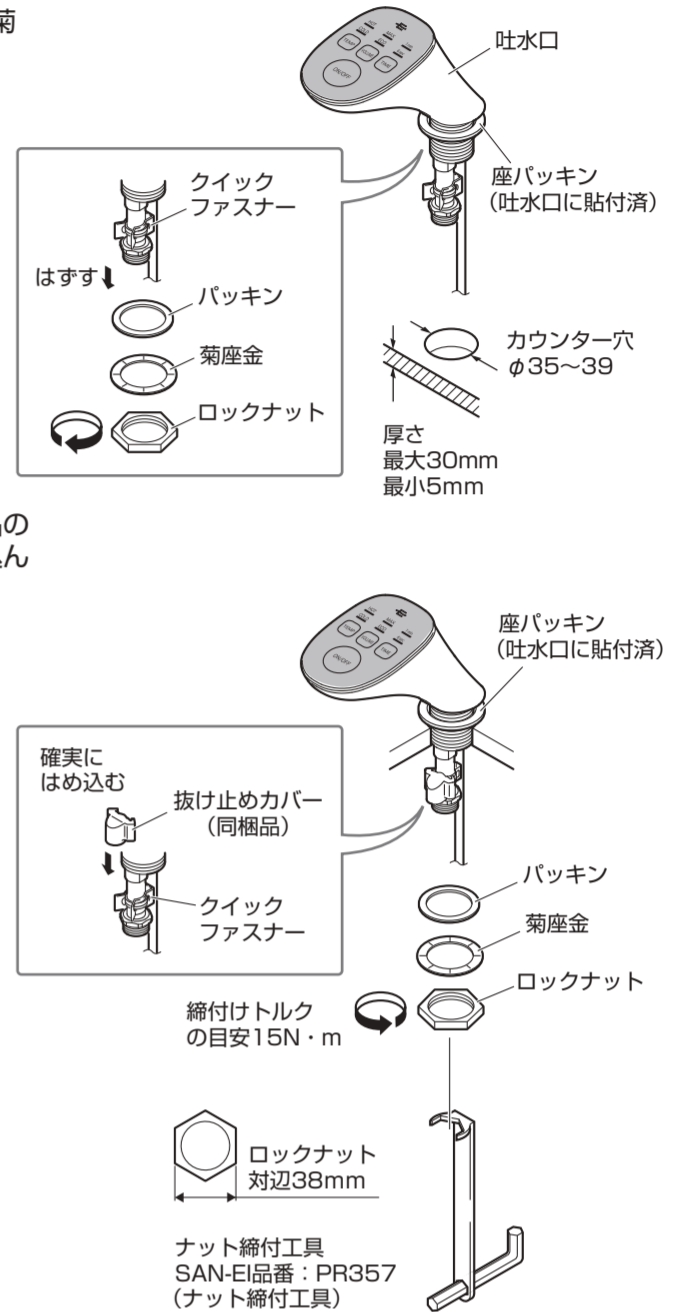
### 注意

- カウンターに厚みがない場合や、取付面が弱い場合は補強材などを設けてください。
- 吐水口は重いので落下などに注意して取付けてください。
- クイックファスナー部分でケガをしないよう、ご注意ください。
- クイックファスナーは、はずさないでください。

- ② 吐水口が正面を向くように締付工具で固定し、同梱品の抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にめ込んでください。

### 注意

- 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、吐水口をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。座パッキンが穴からずれると漏水の原因になります。
- 吐水口に浮きがないよう注意してください。
- ゆるみがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。
- クイックファスナー部分でケガをしないよう、ご注意ください。

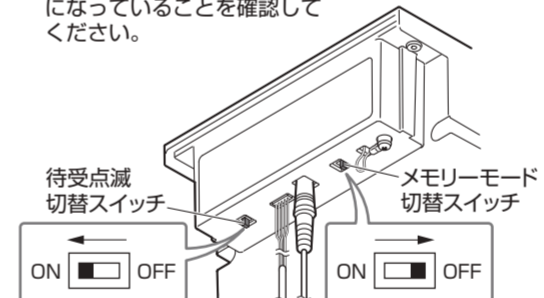


## 5 試運転・点検

施工完了後、試運転を行い、下記の項目を確認してください。

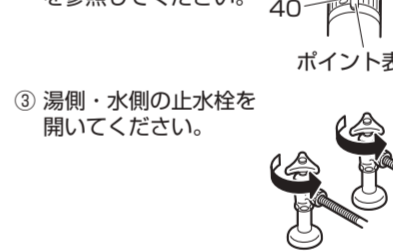
### 1. 試運転

- ① 待受点滅切替スイッチ：ON  
メモリーモード切替スイッチ：OFF  
になっていることを確認してください。



- ② 温度調節ハンドルの「40」の目盛りがポイント表示に合っていることを確認してください。

温度の調節方法については、取扱説明書 使用編 5. を参照してください。



- ③ 湯側・水側の止水栓を開いてください。



- ④ 操作パネルを操作し、下記のことを確認してください。

- 待機時、ON/OFFボタンが点滅している。
- ON/OFFボタンにタッチすると、水が吐水される。再度ON/OFFボタンにタッチすると、止水する。
- 吐水中、TEMPボタンにタッチすると、しばらくして湯に切替わる。(湯になるまでに時間がかかることがあります。)
- 吐水中、VOLUMEボタンにタッチすると、流量が多くなる。
- 吐水中、TIMEボタンにタッチすると、吐水時間が長くなる。

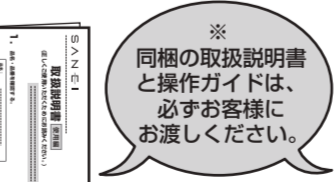
### 2. 点検

#### 本体・配管部の点検

- 水漏れはないですか？  
→ 水漏れする場合、本体を取付け直してください。
- 水側・湯側は正しく接続されていますか？  
→ 正しく接続されていない場合、本体を取付け直してください。
- 湯側・水側止水栓は全開になっていますか？

#### 温度調節ハンドルの点検

- 温度調節ハンドルの「40」の目盛りがポイント表示に合っていますか？



#### 操作パネルの点検

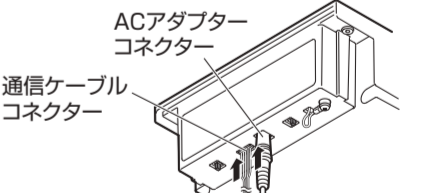
操作パネルの上に、水滴や泡、汚れ → 付着している場合、きれいに拭き取ってください。

- フレキホースが極端に折れ曲がっていませんか？
- 水漏れはないですか？  
→ 水漏れがある場合、フレキホースを取付け直してください。
- 本体・フレキホースの取付け 参照



#### コード類・ACアダプターの点検

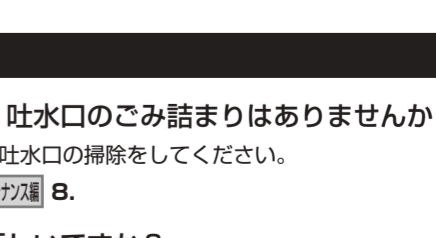
- コード類やACアダプターは、確実に接続されていますか？



- ② コンセントにACアダプターが根元まで確実に差し込まれていることを確認してください。



- 湯側配管部周辺や接続アダプター周辺に、コード類が触れていませんか？



### 流量調節・温度調節がうまくできない場合

- 止水栓は全開になっていますか？  
→ 本製品は定流量弁が内蔵されているため、湯側・水側止水栓は全開で使用してください。



- 給水圧が0.75MPaを上回る場合は、調圧弁などで調節してください。



- ストレーナパッキン・吐水口のごみ詰まりはありませんか？  
→ ストレーナパッキン・吐水口の掃除をしてください。

参照：取扱説明書 図11.8.

- 給湯機の温度設定は正しいですか？  
→ 給湯機の温度設定を確認してください。

参照：取扱説明書 使用編 5.

※ 上記点検を行っても正常に作動しない場合は、取扱説明書 図11.11. をご確認ください。

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

# 取扱説明書 使用編

(正しくご使用いただくためにお読みください。)

- ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

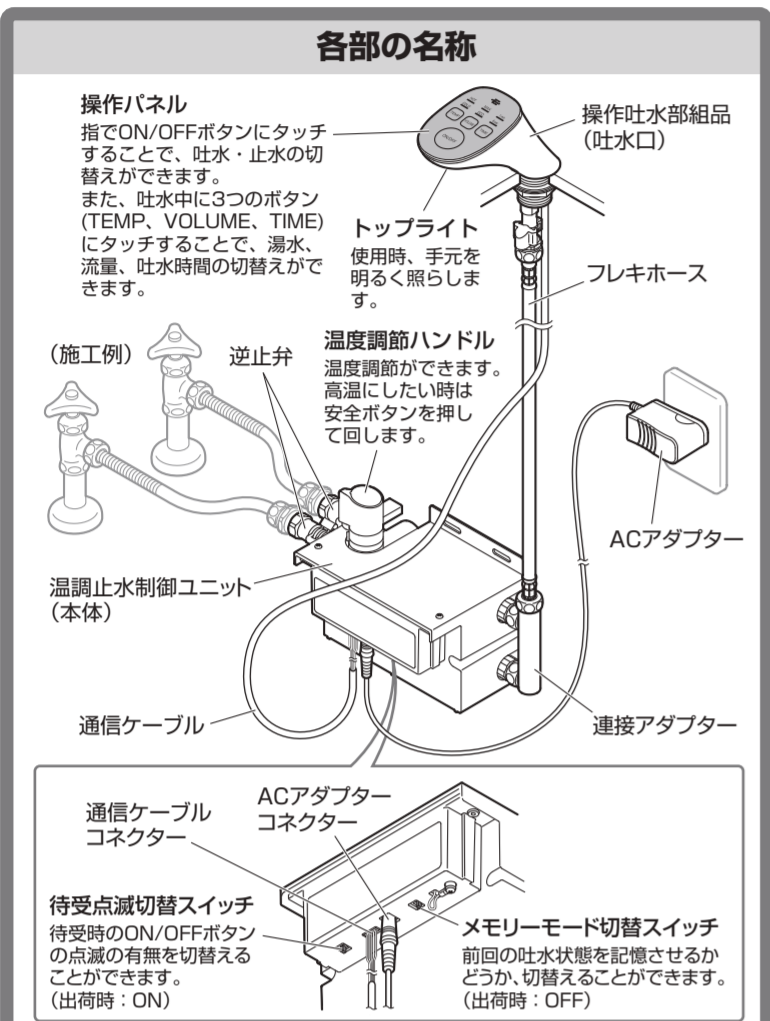
## 1. 品名・品番を確認する。

品名: サーモワンホール洗面混合栓 (タッチ式)

品番: EK480-13 EK480-D7N-13

## 2. 各部の名称・仕様

### 各部の名称



### 仕様

給水・給湯圧力:	最低必要水圧(流動時) 0.05MPa	最高使用水圧(静止時) 0.75MPa	使用最高温度:	60℃	使用環境温度:	0~40℃(凍結不可)	使用可能水質:	水道水及び飲用可能な井戸水	
用途:	一般住宅用	電源:	ACアダプター 50/60Hz	消費電力:	待機時 0.8W 動作時 4W	給水部接続:	G1/2	コード長さ:	ACアダプター 1.8m 通信ケーブル 1.5m

## 3. ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- 用語および記号の説明
- 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。[取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。]
  - 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。[取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。]
  - 「注意しない!」(上記「警告・注意」と併用して注意をうながす記号です。)
  - 「してはけません!」(一般的な禁止記号です。)
  - 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)
  - 「分解してはけません!」
  - 「水や液体をかけたり、浸けてはけません!」
  - 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはけません!」
  - 「電源プラグをコンセントから抜かない!」

### 警告

- 本製品は、日本国内の洗面用です。それ以外の条件下では使用しないでください。
- ACアダプターおよびコード類が破損するようなことをしないでください。
  - 傷つける ●加工する ●無理に曲げる
  - ねじる ●引っ張る ●重いものを載せる
  - 挟み込む ●加熱する
 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- ACアダプターやコード類に水や洗剤、汚水をかけないでください。火災や感電の原因になります。

### 警告

- ガタついているコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 指定された電源(AC100V)以外で使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方は避けてください。火災の原因になります。
- 電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わないでください。火災や感電の原因になります。
- ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。感電の原因になります。
- ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。火災や感電の原因になります。
- ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 雷が発生しているときは、ACアダプターに当たらないでください。感電の原因になります。
- ACアダプターを差し込んだ状態で、通信ケーブルのコネクタを抜かないでください。故障や感電の原因になります。
- ACアダプターについてのホリコリは、除去してください。ACアダプターの端子にホリコリがたまること、通気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 浴室など湿気が多い場所には設置しないでください。故障や感電の原因になります。
- 絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。火災や感電の原因になります。
- この商品を構成する部品以外の取付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。故障や感電の原因になります。
- 給湯温度は60℃より高温で使用しないでください。高温の湯が出るやけどをするおそれがあります。また、60℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、50~60℃給湯をおすすめします。
- 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用時に湯温が急上昇することがありますのでご注意ください。やけどのおそれがあります。

### 警告

- 高温の湯をお使いのときは、吐水口の金属部分に直接肌を触れないでください。吐水口の金属部分は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。
- 湯側配管部周辺や接続アダプター周辺に、直接肌を触れないでください。高温になっており、やけどをするおそれがあります。
- 湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめてください。高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- 湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。高温の湯が出て、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- 温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇し、やけどをするおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの際は必ず温度を40℃以下に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 凍結した場合は、温度調節ハンドルの目盛り「40」と吐水温度があっているか確認してください。凍結すると本体内部の部品が破損し、設定温度がずれ、やけどをするおそれがあります。
- ストレーナの掃除をする際は、いきなりナットをゆるめず、止水栓を開けてから行ってください。また、湯側配管部が熱くないことを確認してください。
- 収納物などを収納する際は、コード類に引っ掛からないように注意してください。コードが断線し、感電・故障の原因となります。
- 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタつきがないか確認してください。劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 本体を動かしたり、移動したりしないでください。コード類がずれ、故障や感電の原因になります。また、劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 警告

- 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。やけど・けがをするおそれがあります。

### 注意

- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。[してはけません!例]
  - 重いものをぶつける
  - 重いものを載せる
  - 過度な体重をかける・もたれる
 故障や漏水の原因になります。
- 操作パネル面を傷つけないでください。誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。
- 吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。変形、破損および吐水口の固定がゆるむおそれがあります。
- 凍結が予想される場所では使用しないでください。部品が破損し水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、保温材を巻くなど、周囲の温度が氷点下にならないようご注意ください。凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 長期間使用しない時は、止水栓または配管部の元栓を閉め、ACアダプターを抜いてください。誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。
- 中性洗剤以外は使用しないでください。中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。
- お手入れする際は、次のものは絶対に使用しないでください。[使用してはけません!例]
  - 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
  - ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
  - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
  - ナイロンたわし・メラミンフォームなど
 製品の割れや変色変質の原因となります。
- 洗剤・薬品が製品に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。製品の割れや変色変質の原因となります。
- 操作パネル面の水滴や泡は拭き取ってください。多量の水や泡があると、誤作動の原因となるおそれがあります。
- 操作パネル面を掃除する際は、メラミンフォームやたわし類を使用しないでください。操作パネル面が傷付き、誤作動の原因となるおそれがあります。
- 使い始めの水がにおう場合は、しばらく使われないうちに水栓の水は消費用の塩素が少ないうちにすることがあります。

## 4. ご使用方法

### ご使用前の確認

- 操作パネルの点検: 操作パネルの上に、水滴や泡、汚れなどが付着していませんか? → 付着している場合、きれいに拭き取ってください。参照: 取扱説明書「メンテナンス」9.
- 配管部の点検: 湯側・水側止水栓は全開になっていますか?
- 温度調節ハンドルの点検: 温度調節ハンドルの「40」の目盛りがポイント表示に合っていますか?
- コード類・ACアダプターの点検: コード類やACアダプターは、確実に接続されていますか?
  - ① 通信ケーブル・ACアダプターのコネクタが確実に接続されていることを確認してください。
  - ② コンセントにACアダプターが根元まで確実に差し込まれていることを確認してください。
- キャビネット内の点検: キャビネット内の扉や引き出し、収納物などが、コード類や各部品を圧迫していませんか?

### ご使用方法

操作パネルのボタンにタッチすることで、水を出したり、湯水・流量・吐水時間を切替えることができます。

#### 水を出す・水を止める

ON/OFF にタッチする

指の腹でタッチするのがポイントです。

触れた指が離れることによって感知します。

●ON/OFFボタンにタッチすると、水が出ます。水を出してから約6秒後に、自動で水が止まります。

●水が出ている状態でも一度ON/OFFボタンにタッチすると、手動で水を止めることができます。

●使用時は、吐水部のトップライトが点灯します。

●待機中、ON/OFFボタンは点滅しています。→ この点滅は、待受点滅切替スイッチをOFFにすることで中止することができます。(下記参照)

#### 湯水・流量・吐水時間を切替える

水が出ている状態で

TEMP にタッチする → 湯水の切替

VOLUME にタッチする → 流量の切替

TIME にタッチする → 吐水時間の切替

スタート時

COLD: 水が出る


ECO: 小流量

6sec: 約6秒間

HOT: 湯が出る

MAX: 大流量

1min: 約1分間



ON/OFF

HOT MAX 1min

COLD ECO 6sec

TEMP VOLUME TIME

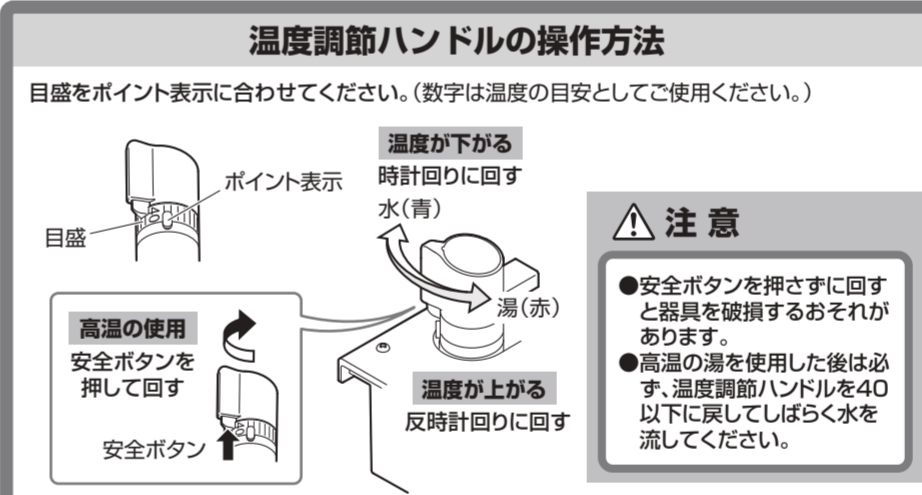
### 注意

●操作パネル面を傷つけないでください。誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。

## 5. 温度の調節方法

### 温度調節ハンドルの操作方法

目盛をポイント表示に合わせてください。(数字は温度の目安としてご使用ください。)



### 給湯機の設定について

- 給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度は、誤操作などによるやけど防止のため、50~60℃設定をおすすめします。
- 給湯機の設定温度が優先されるため、設定温度が低いとサーモ機能が正常に作動しないおそれがあります。
- 水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間給湯機の場合、着火しないことがあります。この場合には、操作パネルのVOLUMEボタンを操作して表示を「MAX」に(吐水量を多く)するが、給湯機の温度設定を下げてください。

設定・調整作業は承っておりますが、有料作業となります。(作業費として、「技術料」+「部品代」+「出張料」を請求させていただきます。) 実作業を伴わずに復旧した場合は、「出張料」のみの請求となります。

## 6. 温度調節ハンドルの設定方法

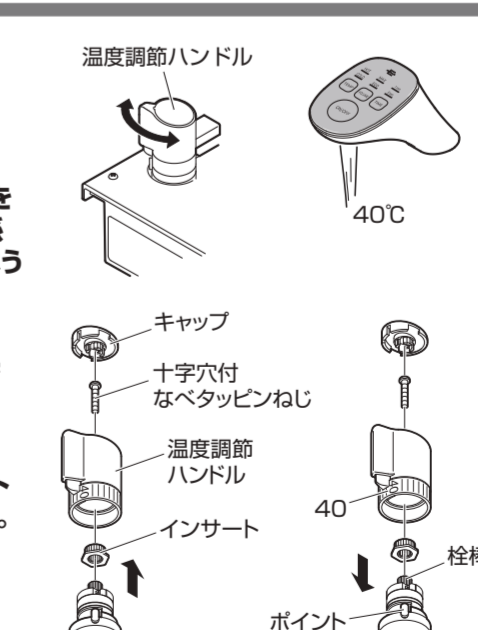
### 1 給湯機の給湯温度を設定します。

給湯温度の設定については 5. を参照ください。

### 2 操作パネルのTEMPボタンを操作して表示を「HOT」にし、温度調節ハンドルの目盛と関係なく吐水温度が適温(およそ40℃)になるように、温度調節ハンドルを回します。

### 3 吐水温度が適温(およそ40℃)になる位置で温度調節ハンドルをはずします。

### 4 目盛の40の文字と温度表示リングのポイントに合わせて、温度調節ハンドルを取付けます。



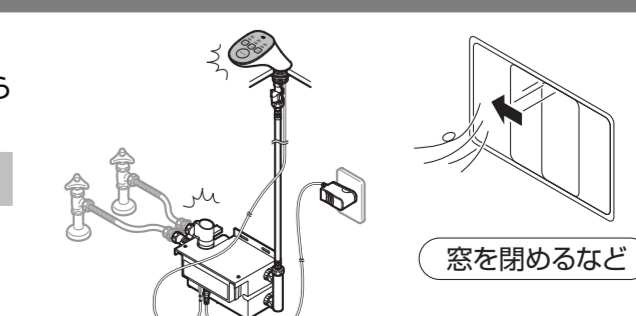
### 注意

- キャップを取りはずす際は、工具などで製品に傷がつかないように、注意してください。(例: 細い工具などにテープを巻いて取りはずす。)
- 部品をなくさないように注意してください。
- 目盛・数字とも目安としてご使用ください。
- 温度調節ハンドルを取付ける時、栓棒を回さないようにしてください。
- 温度調節ハンドル取付け後、温度調節ハンドルを水側へ全開に回し、給湯機が着火しないことを確認してください。着火する場合は、吐水温度を下げ再度、温度調節ハンドルを取付けてください。

## 7. 凍結の予防方法

- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



# 取扱説明書

メンテナンス編

(製品を末永くご使用いただくために。)

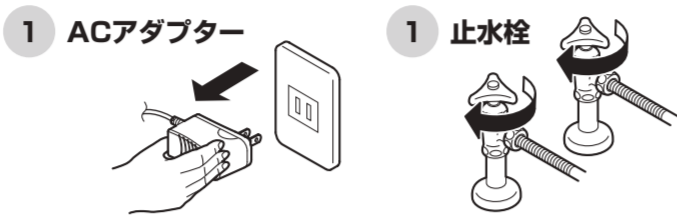
- 製品を末永くご使用いただく上で必要な事項です。必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 保証書にお買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合は、お買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

- ストレーナパックン・吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

## 8. ストレーナパックン・吐水口の掃除方法

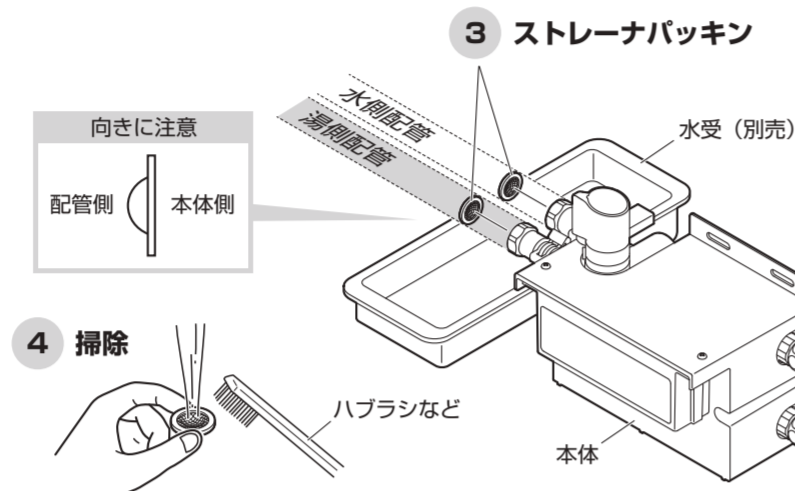
### ストレーナパックンを掃除する場合

- 1 ACアダプターを抜き、湯側・水側の止水栓を閉めます。
- 2 湯側・水側配管部の接続をはずします。
- 3 工具やつまようじを用いて、ストレーナパックンを傷つけないように取りはずします。
- 4 ストレーナパックンに詰まったゴミや汚れを、ハブラシなどで取り除きます。



#### 注意

- 作業の際は、配管接続部の下に水受(別売)を設置してください。
- 作業の際は、ACアダプターやコード類が水に濡れないようにご注意ください。
- ストレーナパックンは、湯側・水側の2カ所あります。
- 湯側のストレーナパックンをはずす際は、高温の湯が出る場合がありますのでご注意ください。
- ストレーナパックンをはずす際は、ストレーナパックンを傷つけないように注意してください。
- ストレーナパックンの向きに注意してください。



#### 再使用时

- ストレーナパックンを取付け、湯側・水側配管部を確実に接続してください。
- 湯側・水側の止水栓を開け、ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。

※作業終了後、4.を参照して試運転を行い、必ず水漏れのないことを確認してください。

### 吐水口を掃除する場合

- 1 清潔なボタンやメダルを用いて、泡沫器をはずします。
- 2 泡沫器に付いたゴミや汚れを、ハブラシなどで取り除きます。

#### 注意

- 泡沫器をはずす際は、マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。
- パックンのゴミかみに注意してください。



#### 再使用时

泡沫器が確実に閉まっているか確認してください。

## 11. 故障? その前に確認すること

●修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

### 水が出ない。

- ◇操作パネルの上に、水滴や泡、汚れなどが付着していませんか。 → A
- ◇ACアダプターはコンセントに差し込まれていませんか。 → B
- ◇コード類は確実に接続されていますか。 → C
- ◇止水栓は十分に開いていますか。 → D
- ◇ストレーナパックンのゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇吐水口のゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇停電中ではありませんか。 → F
- ◇断水中ではありませんか。 → F

- A 操作パネルの拭き取りを行ってください。参照: 取扱説明書 メンテナンス編 9.
- B ACアダプターを確実に差し込んでください。参照: 取扱説明書 使用編 4.
- C コード類を確実に差し込んでください。参照: 取扱説明書 使用編 4.
- D 止水栓を十分に開いてください。参照: 取扱説明書 使用編 4.
- E ストレーナパックン・吐水口の掃除をしてください。参照: 取扱説明書 メンテナンス編 8.
- F 復旧するまで待機してください。

### 水が止まらない。

- ◇操作パネルの上に、水滴や泡、汚れなどが付着していませんか。 → A

- A 止水栓を十分に開いてください。参照: 取扱説明書 使用編 4.

### 流量が少ない。

- ◇止水栓は十分に開いていますか。 → D
- ◇ストレーナパックンのゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇吐水口のゴミづまりはありませんか。 → E

- D 止水栓を十分に開いてください。参照: 取扱説明書 使用編 4.
- E ストレーナパックン・吐水口の掃除をしてください。参照: 取扱説明書 メンテナンス編 8.

### 高温しか出ない。

- ◇水側の止水栓は十分に開いていますか。 → D
- ◇水側のストレーナパックンのゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → G

- D 止水栓を十分に開いてください。参照: 取扱説明書 使用編 4.
- E ストレーナパックン・吐水口の掃除をしてください。参照: 取扱説明書 メンテナンス編 8.
- F 復旧するまで待機してください。
- G 温度調節ハンドルの設定を確認してください。参照: 取扱説明書 使用編 6.

### 低温しか出ない。

- ◇給湯機から十分な湯がきていますか。 → H
- ◇湯側の止水栓は十分に開いていますか。 → D
- ◇湯側のストレーナパックンのゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → G

- H 給湯機の設定温度・作動を確認してください。参照: 取扱説明書 使用編 5.

### 温度調節がうまくできない。

- ◇給湯機から十分な湯がきていますか。 → H
- ◇湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。 → D
- ◇ストレーナパックンのゴミづまりはありませんか。 → E
- ◇温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → G

- H 給湯機の設定温度・作動を確認してください。参照: 取扱説明書 使用編 5.
- G 温度調節ハンドルの設定を確認してください。参照: 取扱説明書 使用編 6.

### 各接合部及びハンドル部から水が漏れる。

老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。各接合部からの水漏れの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。温度調節ハンドルからの水漏れの場合は、サーモカートリッジを交換してください。参照: 施工説明書 確認編 7.

## 12. 漏水したら!!

●漏水した場合は、止水栓または配管中の元栓を開けてください。

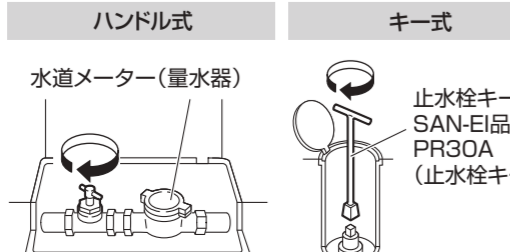
### 元栓の開め方

元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右に回して開めます。

- ※元栓を開める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
- ※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
- ※一部の地域では左回しの場合があります。
- ※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

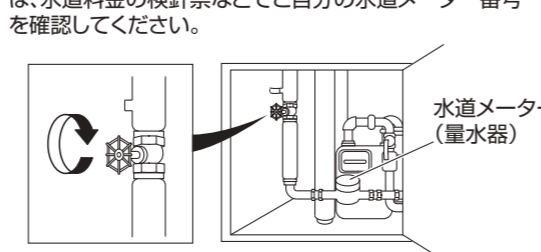
### 戸建て住宅などの元栓ボックス:

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあったりします。



### マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス:

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。



## 9. 末永くご使用頂くために、下記の事項をお守りください。

### 汚れが付いたら、すぐに拭き取る。

- 製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

#### 拭き取り方

- 柔らかい布で拭き取り、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

### 注意

- 中性洗剤以外は使用しないでください。中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。
- お手入れの際は、次のものは絶対に使用しないでください。【使用してはいけないもの】
  - 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
  - ペーパー・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
  - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
  - ナイロンたわし・メラミンフォームなど
 製品の割れや変色変質の原因となります。

#### 使用してはいけないものの例



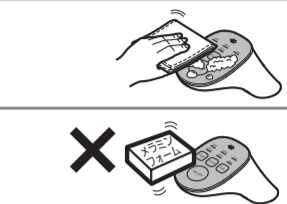
- 洗剤・薬品が製品に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。製品の割れや変色変質の原因となります。



### 操作パネルに水滴や泡が付いたら、拭き取る。

### 注意

- 操作パネル面の水滴や泡は拭き取ってください。多量の水漏れがあると、誤作動の原因となるおそれがあります。
- 操作パネル面を掃除する際は、メラミンフォームやたわし類を使用しないでください。操作パネル面が傷付き、誤作動の原因となるおそれがあります。



### 配管周りの水漏れ・器具のガタツキ・可動部分を点検する。

### ACアダプターについてホコリは、取り除く。

- 漏水を確認した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。
- 可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になります。

※異常を発見した場合は、11.を参照してください。

### 注意

- 定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)
- 定期的に、器具のガタツキがないか確認してください。(年2回を目安)劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 日頃から、ときどき温度調節ハンドルを回してください。(月1回を目安)温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部にあかかなどが付着し、温度調節機能が損なわれるおそれがあります。
- ACアダプターについてホコリは、取り除いてください。(月1回を目安)ACアダプターの端子にホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。



## 10. 磨耗劣化部品の交換時期について

磨耗劣化部品とは「日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品」のことです。これらが摩耗・劣化すると、水漏れの原因となります。

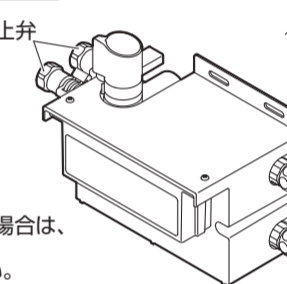
- サーモカートリッジ(温調/バルブ)
- ストレーナパックン
- 逆止弁(逆流防止弁)
- バックン
- ハンドル
- オーリング

### 磨耗劣化部品の交換時期: 5年(目安)

使用年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
お客様による日常のお手入れ・点検												
磨耗劣化部品の交換												
買換えご検討												

### 逆止弁の交換時期は、3~5年が目安です。

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁の交換を依頼される場合は、13.を参照してください。

## 13. 保証とアフターサービス・保証書

### 【保証について】

- 下記保証書は、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- この製品は保証書の内容に従って保証されています。お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることを確認してください。取扱店に記入のない場合は、取扱店にご連絡ください。

### 【アフターサービスについて】

- 修理サービスを依頼される前に、11.をご確認ください。
- 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきます。
- 保証期間は、お買上げ/お取付けの日から2年間です。保証期間内でも有料になることがあります。保証書の内容をご確認ください。
- 依頼の際は、下記の事項をご連絡ください。
  - 住所、氏名、電話番号
  - 品番、品名
  - お買上げ(お取付け)年月日
  - 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
  - 訪問希望日
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。「技術料」・・・診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。「部品代」・・・修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)

「出張料」・・・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

### 【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。ご不明な場合は、当社カスタマーセンターへお問合せください。

## SANEI 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。お買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	製品本体の貼付シールをご確認ください。	
対象部品	本体	期間(お買上げ日/お取付け日から)
保証期間	2カ年	
お買上げ日(お取付け)		

# 見本

＜無料修理規定＞  
ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

1. 「取扱説明書」, 「ラベル」などの注意事項に従った正常な使用、維持管理状態下、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店(工事店)に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (1) 使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
  - (2) 湯水、中水、取用不可な井戸水による故障及び損傷
  - (3) お買上げ(お取付け)後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
  - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
  - (5) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)及び外部ノイズなどに起因する不具合
  - (6) 消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
  - (7) 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
  - (8) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
  - (9) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
  - (10) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
  - (11) 砂やこみ、給水・給湯配管の詰まり異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
  - (12) 寒冷地仕様製品で水抜きをされなかった場合や、寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
  - (13) 本書の指示がない場合
  - (14) 本書にお買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店(工事店)、または当社にお問合せください。

●補修性能部品の保有期間についてご不明な場合は当社カスタマーセンターへお問合せください。

SANEI 株式会社  
本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
カスタマーセンター ☎0120-06-9721(通話料無料)  
受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)  
ホームページ http://www.sanei-ei.co.jp